

豊かな知能化社会を支えるEMC設計・対策技術特集 (和文論文誌B)論文募集

近年の急速なAI技術の発達と利用の拡大は、自動運転、ロボット、エネルギーシステム、医療などの様々な分野での知能化による社会課題の革新的な解決策を提供しつつあります。これは、現在取り組みが進められているSociety 5.0が実現するスマートシティを目指したものです。5Gや6Gなどの新しい通信規格の利用やIoTによる多様な電気・電子機器のネットワーク化を利用して実現する必要もあるため、EMCの関連分野にて検討すべき新たな技術課題も生じています。そこで本特集(2025年2月号)では、豊かな知能化社会を支えるEMC課題とその対策技術に関する研究論文を広く募集します。なお、本テーマは取り扱うEMC課題を限定するものではなく、多様なシステムのEMCに関する技術課題や電磁界の人体防護に関する研究課題等を含め、幅広い領域からのEMCに関する知見と技術を共有することを目的としますので、多くの皆様からの積極的な御投稿をお願い致します。

1. 対象分野

EMC計測、EMCモデリング、EMC対策・部品、システムレベルのEMC、イミュニティ、通信・電力システムのEMC、ESD・過渡現象、生体EMC、電磁波セキュリティ、回路基板設計、電磁遮へい・吸収技術、EMC規格動向、など

2. 論文の執筆と取扱い

・論文の執筆、査読の取扱いは一般論文と同一とします。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。

https://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html

・原則として、論文は刷り上がり8ページ、レターは同2ページを標準とします。

・特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

・2021年4月1日から非会員の投稿が可能になりました。但し、非会員掲載料が適用されます。

3. 主なスケジュール

投稿締切: **2024年4月22日(月) 厳守**

第1回判定通知: 2024年6月下旬を予定

最終判定通知: 2024年9月下旬を予定

掲載料支払期限: 2024年10月25日

発行月: 2025年2月号

(本特集の論文は採録決定後、掲載料をお支払い頂くと直ちに早期公開されます。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。)

4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx にアクセスし、投稿原稿に関するデータの登録と、投稿原稿PDFファイル(4MBまで)並びに編集用電子ファイル(1ファイルにつき10MBまで)をアップロードし、Copyright Transfer and Article Processing Charge Agreementの手続きをして下さい。なお、電子投稿が困難な場合は、学会事務局<wabun-b@ieice.org>に御連絡下さい。

5. 特集編集委員会

【編集委員長】肖 鳳超(電通大)

【編集幹事】石居 正典(産総研)、戸花 照雄(秋田県立大)

【編集委員】青柳 貴洋(東工大)、安在 大祐(名工大)、鵜生 高德(デンソー)、春日 貴志(長野高専)、浜田 リラ(NICT)、松嶋 徹(九州工大)、李 鯤(電通大)

6. 連絡先

石居 正典(国立研究開発法人産業技術総合研究所)

TEL: 029-861-6849

Email: masanori-ishii@aist.go.jp



電子情報通信学会

通信ソサイエティ

IEICE Communications Society

電子情報通信学会の論文誌に投稿しよう！

～非会員でも投稿が可能となりました～

(一社)電子情報通信学会が発行する和・英論文誌8誌とComEXにおいて、これまで、会員が1名著者にいることが投稿の条件でしたが、4月1日から、著者全員が非会員であっても、投稿できるようになりました^(注)。これを機にぜひ電子情報通信学会の論文誌にご投稿下さい。

詳細は各論文誌の投稿のしおりをご覧ください。

- 投稿のしおり https://www.ieice.org/jpn_r/submission/ronbunshi.html
- 投稿サイト(和文論文誌) https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx
- 投稿サイト(英文論文誌) https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx